



## まちひと百景

### 第16回北海道風車まつり大盛況!

7月28日(日)とままえ夕陽ヶ丘未来港公園で開催された第16回北海道風車まつり&2019エビ籠オーナー in 苫前は約7,000人の来場者で賑わった。

時折小雨も降っていたが、ちょうどよい気温で、朝からエビ籠オーナーの申込者が列をつくった。午後からのステージショーでは演歌歌手の田川寿美さんが出演すると会場はいっそうの盛り上がりを見せた。

今年も、ステージに、出店に、体験コーナーにと苫前町を満喫する1日となった。

- シリーズ苫前商業高等学校ほか… 2
- 中体連出場表敬訪問ほか… 3
- まつり特集… 4～5
- 健康ばんざい… 6
- 地域包括ケアだより… 7
- 後期高齢者ガイド… 8
- 国民年金… 9
- 学びの広場… 10
- 住まいる情報… 11～13
- 議会だよりNo.115… 14～23
- 風車まつりギャラリー… 24

苫前町  
議会だより  
合併号

### まちの人口

人口/3,073人 (男/1,464人 : 女/1,609人)  
世帯数/1,522世帯 (7月31日現在)

## 「令和最初の学校祭 ～やるしかないっしょ～」を終えて

北海道苫前商業高等学校学校祭実行委員長 2年 嶋田佳尚

まず何よりも、学校祭を開催するにあたって、広報やポスターでの宣伝活動、町の人たちには、バザーに出品する物をたくさん寄付して頂きありがとうございました。当日は、小さい子から大人まで幅広い年代層の人たちが来てくださり、模擬店や縁日では売り切れや景品が足りなくなるほどの大盛況を取めることができました。また、古丹別中学校吹奏楽部の皆さんや陸上自衛隊の音楽隊の皆さんのご協力もあり、学校祭がとて盛り上がることができました。また、自衛隊ブースでは、缶バッチ作りなど、小さな子どもたちも楽しめる企画を提供して頂きありがとうございました。私たちは今年度の学校祭を計画するにあたり、昨年度は「おもてなし」、今年度は「おもてなし・自分たちも楽しむ」を目標に、生徒会企画を多く企画しました。私たち自身も楽しみ、多くのお客様にご来校頂き、2日間ともお客様の笑顔が本当に嬉しかったです。次年度も楽しい学校祭にしたいと考えています。よろしくお祈りします。



### ホワイトビーチ安全祈願祭

7月10日(水)とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチで安全祈願祭が開催され、福士敦朗町長ほか来賓などあわせて19人が今シーズンの安全を祈願した。

晴天に恵まれた祈願祭は、苫前神社の瀧川慎吾宮司による祝詞奏上や玉串奉てんを行った後、福士町長より「ホワイトビーチ周辺での水難事故はここ何十年もないが、今年も絶対に事故を起こさないよう体制を整えていきたい」と挨拶し、安全管理の協力を呼びかけた。

とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチは7月13日(土)から8月18日(日)までの37日間開設している。



### 古丹別中学校・苫前中学校でブックフェスティバル

古丹別中学校



7月18日(木)古丹別中学校(沼倉修校長)、7月19日(金)苫前中学校(明田豊校長)の体育館でブックフェスティバルが開催された。

公民館図書室では600冊を用意。小説から図鑑まで幅広く選書されている。開催にあたり、図書司書の安藤麻里さんは「公民館と役割ロビーにある本を選定した。」

苫前中学校



本選びのコツは背表紙やあとがきなどを参考に興味を持った本を選ぶとよい。少しでも皆さんにとって、本が面白い出会いになると思いますね」と呼びかけた。

600冊の本を目の前にした生徒らは、シリーズ化した本や、写真、図鑑など興味のある本を手に取りながら借りた本を選んでいった。



## 中体連 陸上・バレーボール・卓球・剣道 が全道大会に出場 ～出場者訪問～

7月16日(火)に中体連陸上、バレーボール、卓球、剣道の全道大会に出場する苫前中学校(明田豊校長)と古丹別中学校(沼倉修校長)の生徒9人が福士町長を訪問した。

陸上は古丹別中3年の平井皓士くん、バレーボールは同校3年の檜森快くん、河端怜拓くん、卓球は苫前中2年の宮前瞳子さん、剣道は、苫中3年の竹橋光雅くん、大矢根勇希くん、同校1年の山口太雅くん、大矢根瑠斐くん、若狭煌斗くんが全道大会に向けて抱負を語った。

福士町長は「練習の成果を大いに発揮していただきたい。緊張するかもしれないが、堂々と試合に臨んでください。町でも皆さんの活躍を応援します」と励ました。



## 苫前町野球少年団が全道大会へ出場



7月20日(金)に苫前町野球スポーツ少年団が来る7月27日(金)から札幌市で開催される全道少年軟式野球大会に出場するため団員15人が福士町長を訪問した。

7月7日(土)遠別町で開催された支部大会において優秀な成績を収め、支部代表として全道大会(札幌市つどいむ)へ出場することとなった。

主将の岡田健介(苫前小6年)くんは「優勝目指してがんばります」とあいさつ。

福士町長は「みんなで力を合わせて、優勝を目指して頑張ってほしい。のびのびと個々の力を発揮してください」と励ました。

## 苫前商業高等学校国際交流事業参加者が福士町長を訪問

7月19日(金)に苫前商業高等学校(佐藤雅人校長)の国際交流事業に参加する生徒2名が福士町長を訪問した。

今回参加するのは、同校3年の秋山百知さん(古丹別在住)、同校2年の鈴木拓哉くん(札幌市出身)7月29日から2週間の日程でオーストラリアのケアンズ郊外で短期留学に出発する。秋山さんは「海外の歴史、文化、マナーなどについて学びたい」と語り、鈴木くんは「文化を学び、これからの英語学習に活かしたい」と語った。

福士町長は「体験を通じて、どういう人がいて、どんな文化なのかをしっかりと学んでほしい」と述べた。



## 学社融合事業「稲の生育調査」



7月22日(月)苫前小学校(本間博樹校長)、古丹別小学校(石田正樹校長)5年生が上田ファーム圃場(上田卓司)で稲の生育調査を行った。児童は、水田を見学し、稲の観察、機械見学をして稲の学習を深めた。

児童からは、「田んぼで使う機械はどんなの」、本州と比べて北海道の稲は長い短い、「水の管理は週に何回行う」など熱心に質問の答えにメモをとっていた。

9月には稲刈りが行われ、お米になる時を楽しみにしているようだった。

## 勉強終わらずぞ! ～夏休み学びの寺小屋が始まる～

夏休み学びの寺小屋が3日間、苫前小学校・古丹別小学校で行われ、夏休みの課題や苦手教科の克服のため開催された。

小学生の長期休暇中の午前に実施、望ましい生活習慣の定着を目指している。主催者の池田文敏教育長からは「長い夏休みの期間に勉強時間を決めて学習に励んでください。また、暑い日が続きますので、体調管理には気を付けてください」と挨拶をした。

子どもたちは、ラジオ体操や軽い運動で頭をスッキリさせてから学習にのぞみ、ドリルやプリント、作文など思い思いの課題に取り組んでいた。



苫前小学校

古丹別小学校



# 苫前神社祭 7月5日~7日



# 古丹別神社祭 7月11日~13日







# 苦商祭

令和最初の学校祭~やるしかないっしょ~  
7月20日~21日



# まつり!・祭!・MATSURI! みんな楽しみにした夏が来た!



## 北海道風車まつり 2019エビ籠オーナーin苫前 7月28日



7月28日(日)とままえ夕陽ヶ丘未来港公園で第16回北海道風車まつり&2019エビ籠オーナーin苫前が開催された。時々小雨が降ったりもしたが、大きな影響はなく、町民はもとより、多くの観光客が訪れ来場者は約7000人となった。

苫前中学校吹奏楽部によるオープニングの後、千葉國雄実行委員長、福土町長が「雨の心配もありましたが、天気も大丈夫のようです。最後まで楽しんでください」と挨拶、まつりがスタートした。

エビ籠オーナーin苫前では、900kgの水揚げされた新鮮な甘エビやボタンエビを約360人のオーナー参加、カゴいっぱい詰めたエビに満足した表情が見られた。

午後からは、ご当地キャラ大集合が行われ、町の「くまだとまお」をはじめ9体のゆるきゃらが集合。ステージ上では、田川寿美さんのスペシャルステージが行われた。子どもたち向けのアミューズメントコーナーや風の屋台村も賑わいをみせており、今年も最高潮に盛り上がったイベントとなった。

健康  
ばんざい

「肝炎ウイルスとエキノコックス症」

今月の担当は 新田保健師長です

肝炎とは、どんな病気？

肝臓の細胞に炎症が起こり、細胞が破壊され、肝臓のはたらきが悪くなる病気です。徐々に肝臓の機能が失われていきますが、自覚症状が出にくい特徴があります。また、感染時期が明確ではないこともあり、適切な時期に治療を受けることができず、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんなどの病気に移行することもあります。

肝炎の原因として、①ウイルス、②アルコール、③自己免疫、④薬剤性などがあります。日本においては肝炎ウイルス（B型・C型）による肝炎が多くを占めています。肝炎ウイルスによる肝炎では、すでにウイルスに感染している人の血液、または体液を介して感染します。

あなたは、肝炎ウイルス検査を受けたことはありますか？

肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、血液検査で分かります。採血は短時間で済み、数週間で結果が分かります。

しかし、一般的な健康診断の検査項目に入っていないため、感染の有無が分からないことが多く、肝炎ウイルス検査を受けることが必要です。検査の結果、感染が分かっていた場合は、必要な定期検査や適切な治療を受けることで、肝硬変や肝がんを発症することを防ぐことができます。自身の健康はもちろん、大切な家族や周りの方への感染を事前に防ぐことにもつながります。特に症状がなくても、一生に一度は受けてみましょう。

エキノコックス症とは、どんな病気？

エキノコックスという名前の寄生虫が主に肝臓に寄生して起こる病気です。エキノコックスは、キツネや野ネズミに寄生しており、フンと一緒にエキノコックスの卵が排泄されます。その卵に汚染された野菜や山菜、沢水を直接口にしたり、卵に汚染された手指を介して感染します。人から人に感染したり、野ネズミから人に感染することはありません。北海道では、毎年10

数名の患者がみつかったりも。肝炎と同じように感染してもすぐには自覚症状が現れないことが特徴です。症状がないまま見つかる人もおり、数年から10数年の潜伏期間を経て、病気が進み、肝機能障害（疲れやすさ、右脇腹の痛み、黄疸などの症状がでることもある）を起こすこともあります。

エキノコックス症は、予防できる病気であり、**早期発見・早期治療**が大切な病気です。エキノコックス症検診については、対象地区が5年に1度の巡回になります。受診率は、昨年度13%程で今年度は九重・三溪地区が対象です。今年6月は5%程と低い状況にあります。

今年度の検診について

町では、特定健診とあわせて、肝炎ウイルス検査とエキノコックス症検診を実施しています。

対象となる方は、事前に予約し、この機会にぜひ検査を受けることをお勧めします。

検診日は、**10月5日・6日**です。

詳細については、今月初めの回覧でお知らせしておりますので、ご覧ください。

ファイヤー通信

9月9日は救急の日

9月8日(日)～14日(土)までの1週間は「救急医療週間」です

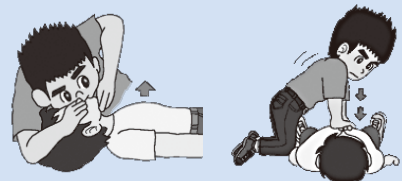
「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急医療及び救急業務について皆様に理解と認識を深めていただき、救急医療関係者の意識高揚を図るために定められました。

“救命の第一歩は応急手当から” 日頃から心肺蘇生法やAEDの使い方を身に付けておくと、いざという時に役立ちます！是非、応急手当やAEDの使い方について、知識や技術を身に付けてみませんか。



◇応急手当普通救命講習 I (AEDを使用した心肺蘇生法) ◇

日時	令和元年9月9日(月) 18:00～21:00
場所	北留萌消防組合古丹別支署 2階会議室
受講対象	15才以上の町民
受講料	無料
申込み	9月8日(日)まで
申込み先	古丹別支署 (☎65-4119)・苫前支署 (☎64-2321)



■令和元年6月30日までの救急出動件数は59件となっています。

火事・救急は119番！

北留萌消防組合消防署 苫前支署 TEL 64-2321  
古丹別支署 TEL 65-4119



## 介護予防・日常生活支援総合事業について

「いきいきサポーター活動事業」をご存知ですか？

今回は、苫前町で平成27年度から取り組んでいる「介護予防・日常生活支援総合事業」の中から、「いきいきサポーター活動事業」について紹介したいと思います。

「いきいきサポーター活動事業」は、高齢者が介護支援ボランティア活動などを通じて、社会貢献することを応援・支援しています。また、高齢者自身の社会参加活動や、苫前町で行う介護予防事業への参加を通じた介護予防を目的として行っています。苫前町で行う「寿いきいき教室」や「ふれあい倶楽部」に参加すると、1回につき2ポイントがもらえます。

また、指定されたボランティア養成講座である、「すまいる塾」に参加すると「いきいきサポーター」として登録され、介護支援ボランティアとして活動できるようになり、さらにポイントをためることができます。

ポイントがたまると、ポイント（1ポイント＝100円）に応じた「とままえ温泉ふわっと」で使用できる商品券と交換でき、「ふわっとで商品券を使って食事をした」という声も聞きます。

対象者は、苫前町の介護保険被保険者で65歳以上の方は、全てこの事業の対象となり、ポイントを取得することができます。

介護予防のためにも地域の事業に積極的に参加し、これからも苫前町で元気に暮らしていきましょう。

## 寿いきいき教室

令和元年度第2回の寿いきいき教室を7月18日（木）苫前町公民館で開催し、51名の参加をいただきました。

江別市在住で音楽療法士として活躍されている畠山悠子氏を講師に迎え、懐かしい童謡や歌謡曲を「1年の記念日」を巡るような構成で、歌に合わせて体を動かしたり、思い出しながら歌ったり、また、ベルやトーンチャイムという楽器を使って演奏したりと、音楽による介護予防について学びを深め、楽しい時間を過ごしました。

講師から歌謡曲の作詞された時代背景について説明を聞き、「そうだったんだね」という声や、参加者の歌声が会場に響き渡ったり、笑顔も多く見られました。歌の合間や休憩時には参加者同士で思い出話をするなど交流する場面も見られました。



### ◆「介護者家族の集い」のお知らせ◆

8月27日（火）午前9時30分から苫前町公民館において「介護者家族の集い」が開催されます。一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団から作業療法士の菊地啓介氏を講師に迎え、体の動きを制限した疑似体験用具を使用し、立ち上がりなどの介助方法について学ぶほか、介護用品の上手な選び方と使い方をお話いただく予定です。

9月10日（火）午前9時30分から苫前町公民館において「第3回寿いきいき教室」が開催されます。浜松医科大学医学部健康社会医学講座の岡田栄作氏を講師に迎えて、介護予防についてお話をお話いただく予定です。

お問い合わせ

苫前町地域包括支援センター

☎ 64-2215